

教科	クラブ活動	学年	4・5・6年
----	-------	----	--------

活動	到達目標(ねらい)	題材のまとまりの評価規準		
		よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
趣旨		・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や、活動を行う上で必要となることについて理解している。 ・自己の生活の充実・向上や自分らしい生き方の実現に必要なことについて理解している。 ・よりよい生活を築くための話し合い活動の進め方、合意形成の図り方、意思決定の方法などの技能を身に付けている	・所属する様々な集団や自己の生活の充実・向上のため、問題を発見し、解決方法について考え、話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして実践している。	・生活や社会、人間関係をよりよく築くために、自主的に自己の役割や責任を果たし、多様な他者と協働して実践しようとしている。 ・主体的に自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとしている。
各クラブの活動 (1)クラブの組織つくりとクラブ活動の計画や運営 (2)クラブを楽しむ活動 (3)クラブの成果の発表	異年齢の児童による自発的、自治的な活動を通して、共通の興味・関心を追求する活動であることを踏まえ、児童の希望を尊重した組織づくりをしたり、計画を立案してその運営について話し合っ意見をもとめたりする。	共通の興味・関心を追求するクラブ活動の意義やそのための活動内容、方法や役割について理解している。	共通の興味・関心を追求するために話し合い、クラブの一員として、よりよいクラブづくりや計画について考え、判断し、自己を生かし協力して実践している。	共通の興味・関心を追求するために、主体的によりよいクラブ活動になるように取り組んでいる。

クラブ活動について

○クラブ活動の計画や運営は、学級会の計画委員会に対する指導と同じように、クラブ担当の教師が事前にクラブ長と話し合いの流れの予想、運営の仕方など見通しを立てることが必要。